

統合ビジュアルコミュニケーション 「EyeVision」

セットアップマニュアル

対象周辺機器

映像: QCAM - 200V

音響: PJP - 25UR



2009年4月18日

目 次

1. 基本インストール

インストール手順	P 3
Webカメラ設定	P 4
P J P - 25 U R の使用方法	P 7
EyeVisionインストール及びログイン	P 8

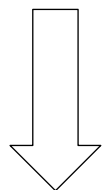
2. 運用の注意点

会議室入室前のサウンド設定	P 12
会議室入室後のサウンドトラブル時の対処方法	P 13
EyeVisionご利用上の注意事項	P 14

インストール及び接続手順

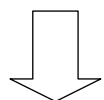
インストール作業は、次の3つの工程で行われます。
以下に、概略を説明致します。

1. Webカメラ設定



添付CDよりインストール
案内に従いUSB接続
フリッカー調整
ビルトインマイク無効設定

2. PJP - 25UR接続



USB 2.0 HUBを介して接続
ドライバーインストール不要

3. EyeVisionインストール及びログイン

専用インストーラー使用

運用時の注意点

会議室入室前にサウンド設定を行って下さい。
会議室入室後のサウンドトラブルに対しては、手順書に従い
対応願います。

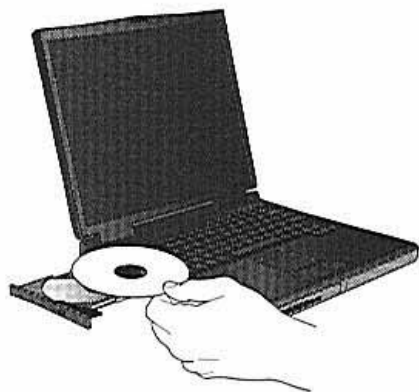


ここがポイント
必ずUSB 2.0 HUBを介して下さい。

QCAM - 200Vの設定 その1

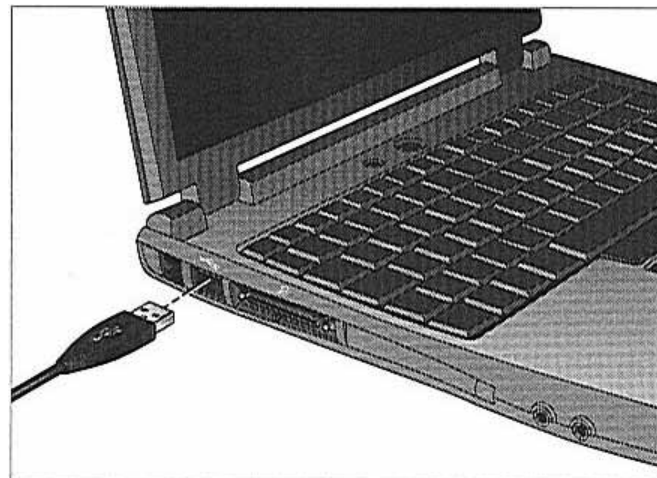
添付のCDとユーザズガイドに従い、インストール願います。
以下に、注意点を説明致します。

ソフトウェアのインストール



ウェブカメラは、まだパソコンに接続しないで下さい。

ウェブカメラの接続



ソフトウェアの指示に従い、
ウェブカメラを接続して下さい。

ここがポイント

Webカメラの接続ポイントは、固定にしておいて下さい。
接続USBポートにマーク等を入れて頂く事を推奨致します。⁴

QCAM - 200Vの設定 その2

ユーティリティーソフトを使い、フリッカ調整(ちらつき軽減)を行って下さい。

The image shows the Logicool Qcam utility software interface. On the left, the 'Logicool Qcam' icon is circled in red. Below it, the 'Settings' icon (two gears) is also circled in red. An arrow points from this icon to the 'Qcam' application window. In the 'Qcam' window, the 'Anti-Flicker (Anti-Flare)' section is highlighted with a red box. This section contains three radio button options: 'Off (O)', '50Hz (東日本)', and '60Hz (西日本)'. A larger red box highlights the 'Anti-Flicker (Anti-Flare)' section and its options. A callout box with a dashed border contains the following text:

アンチフリッカ(ちらつき軽減)
 オフ(O)
 50Hz (東日本)
 60Hz (西日本)

通常、Webカメラにて映像を写す場合は、照明器具より発せられる光との干渉でちらつきが発生する可能性があります。
地域に合わせてこの項目の調整をお願い致します。

QCAM - 200Vの設定 その3

ビルトインマイクの無効設定を行って下さい。

スタートメニューからコントロールパネル選択

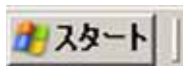
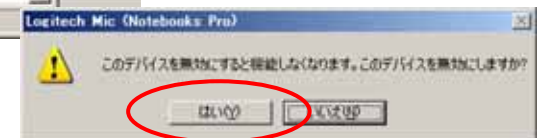
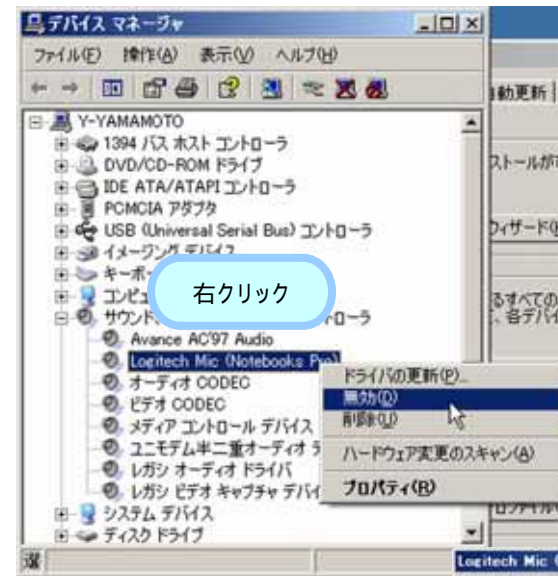
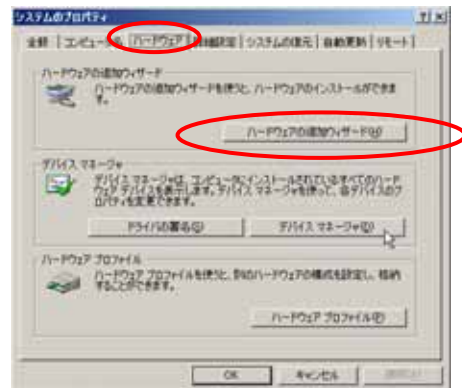


コントロールパネルが、設定の中にある場合
が有ります。(OSによって異なります)

システムをダブルクリック



ハードウェア
デバイスマネージャ



PJP - 25URの使用方法

通話モード

初期状態は、通話モードとなっております。
マイクランプが、青となっております。

非通話モード

発言されない時は、マイクミュートをお願いします。
マイクランプが、赤となります。

スピーカーボリューム
スピーカーのボリューム調整が出来ます。
PCと連動しております。

マイクミュートボタンを押すことにより、マイク入力
の有効無効の切り替えが出来ます。
ランプの点灯により状態を確認出来ます。

- ランプが点灯 -
マイク入力
が無効です。

マイク部分

マイク集音エリア
半径: 1.5 ~ 3m
角度: 120度(指向性) × 3アーム

- 運用のアドバイス -
集音型マイクで、多人数会議を行う場合は、
全員のマイクがONになりますと、ノイズが大き
くなりますので、発言されない方は、マイクをミュート願います。

EyeVisionのインストール及びログイン

1. インストーラーダウンロード

「EyeVision」を初めて利用するクライアントPCでは、インストーラーによるインストールが必要です。

ASPUserの場合

インストーラーは、弊社からお渡します。

Rental型User、Package型Userの場合



配布CDより
インストールが可能です。



設置サーバーからの
ダウンロードも可能です。
詳細は、サーバー設定マニ
ュアルを参照願います。

2. インストール作業

この作業には、2～3分の時間が必要となります。
(サーバーへの接続環境により時間がかかる場合があります)



インストーラーをクリック



ユーザー & パスワードを入力

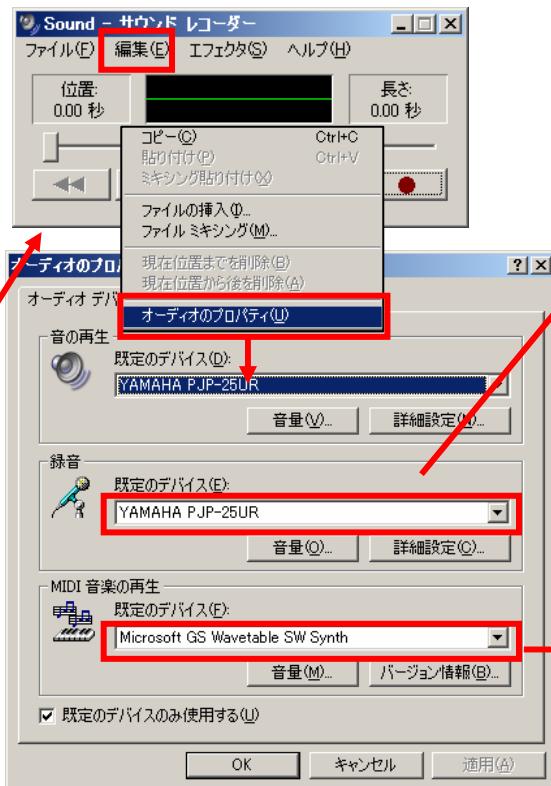


メインメニュー起動

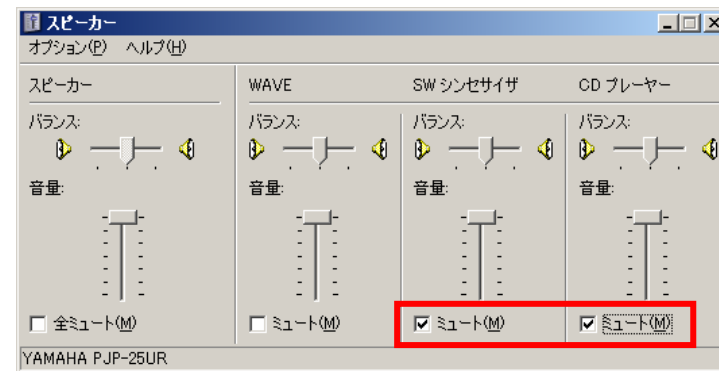
インストーラーからのインストール及びサーバー設定は、総合マニュアル(P4～P7)を参照願います。

オーディオの基本設定 OS上のオーディオ設定(サウンドレコーダー)

メインメニューより、サウンドレコーダーを起動願います。



再生デバイス



不要デバイスのミュートをお願い致します。

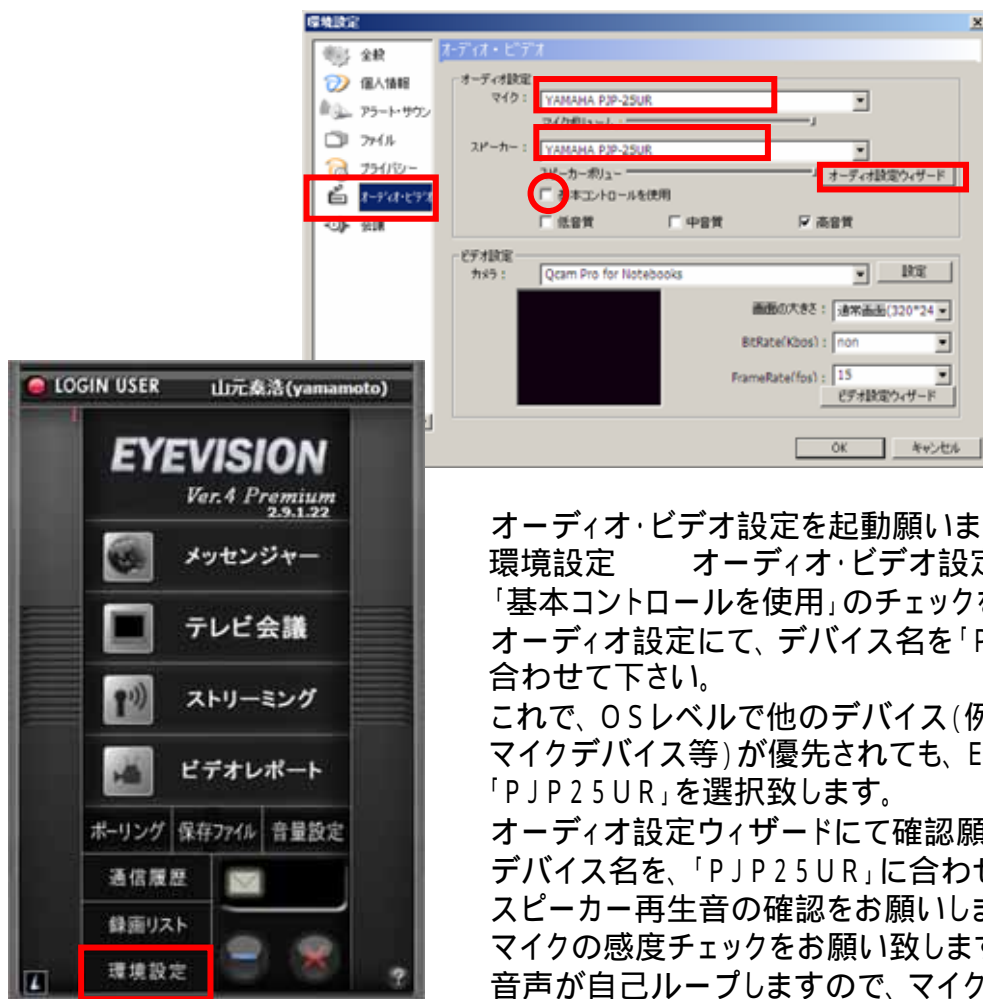


録音デバイス

全ミュートは、外して下さい。

再生・録音デバイスを、「PJP - 25UR」に合わせて下さい。

EyeVisionでのオーディオ設定



オーディオ・ビデオ設定を起動願います。
環境設定 オーディオ・ビデオ設定
「基本コントロールを使用」のチェックを外して下さい。
オーディオ設定にて、デバイス名を「PJP25UR」に
合わせて下さい。
これで、OSレベルで他のデバイス(例:Webカメラの
マイクデバイス等)が優先されても、EyeVisionでは
「PJP25UR」を選択致します。
オーディオ設定ウィザードにて確認願います。
デバイス名を、「PJP25UR」に合わせて下さい。
スピーカー再生音の確認をお願いします。
マイクの感度チェックをお願い致します。
音声自己ループしますので、マイクの故障等の発見
がしやすくなっております。



デバイス確認



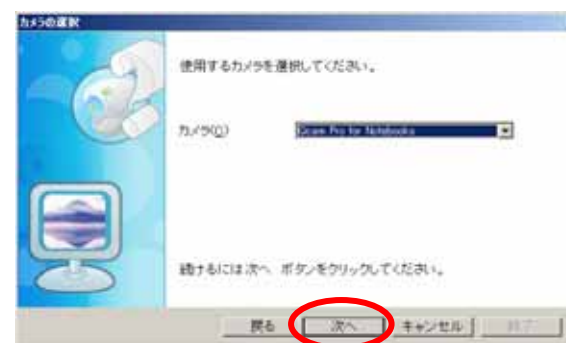
スピーカー再生音確認



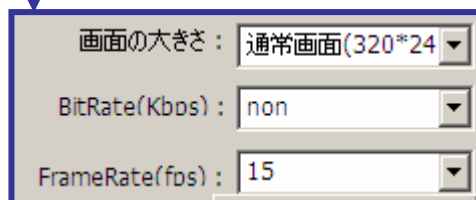
マイク感度確認及び自己ループテスト

EyeVisionでのビデオ設定

環境設定より、ビデオ設定を行って下さい。



1. ビデオ設定
カメラデバイスを選択して下さい。
プレビュー画面に映るか確認願います。
2. ビデオ設定ウィザード
映像の状況及び詳細設定を行えます。
[詳細]
機能は限定されておりますが、カメラ用
ユーティリティと連動しております。



この設定値は、1対1モードで有効となります。
[音質] CALLした側が有効になります。
[映像] 帯域指定値の低い方に合わせて接続します。

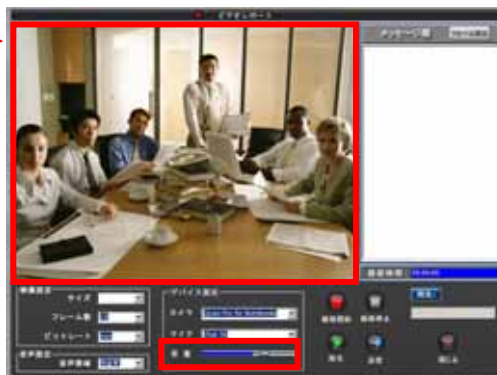


会議室入室前のビデオ・オーディオ確認

会議室入室前に、映像 (Webカメラ)・音声 (マイクとスピーカー) の動作確認をお願い致します。



1. スピーカー再生の確認
再生ボタンを押して下さい。
正常動作していれば、サンプル音が聞こえます。



2. マイク入力の確認
マイクに音を入れて下さい。
正常動作していれば、レベルメータが振れます。
3. カメラ映像の確認
ビデオレポートの映像画面より確認願います。

ビデオレポート機能を使って録画・再生を行ってみて下さい。
実際にビデオ会議において相手に伝わる映像と音声の確認が出来ます。
カメラ位置、マイクの配置等 ベストな状態に調整の上、ご利用下さい。

会議室入室後のサウンドトラブル時の対処方法

会議室入室後に、音声が聞こえない等のトラブルが発生した場合は、各自次の作業をお願い致します。



1. 自分のマイク動作の確認



マイクを手で擦って見て下さい。
正常動作していれば、レベルメーターが振れます。

1. 2. 自分のスピーカー再生音の確認

スピーカー再生ボタンを押して下さい。
正常動作していれば、サンプル音が聞こえます。

異常が有った場合！

↓
一旦、退室して下さい。

↓
調整後、再入室願います。

EyeVision ご利用上の注意事項

1. 重要なTV会議の前日には、必ずPC及び周辺機器の点検を行ってください。
PCは起動するか、ログインは出来るか！
音声は問題ないか 「サウンドチェック」「ビデオレポート機能」
Webカメラは写っているか 「ビデオレポート機能」
2. TV会議の入室手順
PCにWebカメラ及び音響機器を確実に接続して下さい。
「EyeVision」にログインして下さい。
「サウンドチェック」機能にて、再生音の確認を行って下さい。
「ビデオレポート機能」にて、マイク入力とカメラ映像の確認を行って下さい。
会議室に入室して下さい。
3. 音声トラブル発生時の対処方法
音声インジゲータ及びサウンド機能を利用して、自分のPCの音響確認を行って下さい。
正常に動作しない場合は、一旦退席し調整或いは代替機と交換の上、入室して下さい。

< 運用のアドバイス >

・EyeVisionの行えるPC及び映像・音響機器を、2セット準備しておけば緊急時に速やかに対応する事が可能です。